



●身近な話題をお知らせください！ 市民協働課 ☎53・1111 内線373

9/12・13 赤ちゃん抱っこ体験

小浜中の3年生が赤ちゃん抱っこの体験をしました。赤ちゃんのぬくもりを直接肌で感じながら、命の大切さを学ぶもので、生徒らは、「小浜助産師会うぶごえ」のメンバーから指導を受けながら、生後3～6カ月の赤ちゃんとのふれあいを楽しみました。
※この体験活動は9月に計5回実施され、3年生134人が体験することになっています



9/14 小浜線を学ぶ

外部講師による公開授業が小浜小学校で行われました。4年生の児童47人は、講師の「JR小浜線鉄道遺産を守る会」会長の榊郷三好さん（竜田）から、小浜線が以前「敦鶴線」と呼ばれていたことなど、小浜線の歴史や開通に貢献した郷土の偉人「山口嘉七」について学びました。



9/1 六所神社「八朔」

多田区の六所神社で、奈良時代から続く例祭「八朔」が営まれ、区民約250人が参列しました。「八朔」は神仏習合の伝統行事で、多田寺住職による五穀豊穡と厄払いの祈とうが行われます。神事後には、参列者にまんじゅう（お供え物）が振る舞われました。

8/27 道の駅に芸術作品

アラブ首長国連邦の芸術家ラッセル・ハミルトンさんが、道の駅「若狭おばま」に市内滞在中に創作した作品4点を贈呈しました。作品のテーマは「お辞儀」で、若狭塗箸や廃材を使った作品や北前船「みちのく丸」をモチーフにした高さ約4mの大型作品など、個性あふれる作品でした。



8/24 サイエンスショー

市制60周年記念事業として、「米村でんじろうサイエンスショー」が文化会館で開催され、家族連れなど約750人が来場しました。この日は、ペーパーブーメランや空気砲実験、時限破裂風船など4種類の実験を披露。テレビでおなじみの空気砲実験（写真）では、煙を入れて箱を手でたたくと、30～40cmの煙の輪が飛び出し、会場を大いに沸かせていました。



8/23 地藏盆

子どもたちの無病息災を願う「地藏盆」が市内各地で行われました。西津地区では、化粧をした地藏を祭り、鐘や太鼓を鳴らしながら、「参ってんの～」などと道行く人に元気よく声を掛けていました。今年、地元のまちづくり委員会が中心となり、化粧地藏や集会所の飾り付けなどを審査する「化粧地藏コンテスト」が、初めて実施されました。



9/14 放生祭の本げいこ

9月17日、18日の小浜八幡神社の例祭「放生祭」に向けて、大太鼓や山車、神楽、獅子の演し物の練習が大詰めを迎えました。今年、20年に1度の式年大祭で、全演し物が集結する予定です。小浜地区の至る所で、着物やはっぴを着て区民が8月からの練習の成果を見物客に披露しました。

